



呼吸器科の紹介



警察病院の呼吸器科について教えてください。



呼吸器専門医4人が診療を担当しています。
アレルギー専門医も1名在籍しています。



どんな診療をしていますか？



日本呼吸器学会の指針に基づいた呼吸器内科の標準的な治療をしています。
より高度な治療が必要となった場合には近隣の大学病院やがんセンター等の
医療機関に紹介し、治療終了後に通院いただくこともしています。



具体的にどんなことでしょうか？



中野・杉並地域には高齢者の方が生活する施設が多く、医療介護関連肺炎
の方が多く来院されます。多くは誤嚥性肺炎です。誤嚥性肺炎には、食事中
などにむせて口の中の食べ物や水分を気管に吸い込んでしまうことで起
きる顕性誤嚥性肺炎と、年齢や脳梗塞などの持病の影響でものが飲み込む力が弱くなり、その結
果夜間寝ている間など自分で気づかぬうちに口の中の唾液や鼻やのどにたまった分泌物など
を無意識に誤嚥して起きる不顕性誤嚥性肺炎の2つがあります。医療介護関連肺炎のなかでも、頻
度が多いのが不顕性誤嚥性肺炎です。他の医療機関ですと、総合診療内科が入院診療をします
が、当院では私たち呼吸器科が診療を担当しています。

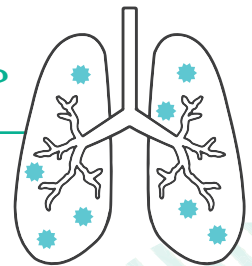
※医療介護関連肺炎 … 施設や自宅で介護されている方に発症する肺炎。
肺炎が発症した場所や患者さんの既往・持病の有無で起因菌が異なる。



呼吸器専門医が診療することで患者さんにはメリットがありますか？



専門医として治療を勧めながら、今後の見通しをお伝えすることで、まず、
本人やご家族、介護や施設の方とじっくり今後について話し合うきっかけを
提供するようにしています。



ほかにはどんな特徴がありますか？



一般の呼吸器診療以外に肺がん診療にも
力を入れています。がんの遺伝子診断も
積極的に行い、治療に結びつけています。



このニュースを読んでいらっしゃる方に
メッセージをお願いします。



エビデンスに基づいた最新の呼吸器科
診療を皆さんに提供できるよう努めて
まいります。どうぞよろしく願いいたし
ます。

